

国民民主 こくみんみんしゅ Press

KOKUMIN MINSHU PRESS

号外

国民民主党 国民民主プレス 編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-1
電話:03-3595-9988 (代表) メール:press@dftp.or.jp URL:https://www.dftp.or.jp

2019年8月30日

【連絡先】国民民主党茨城県第5区総支部(浅野さとし事務所)

【国会事務所】
〒100-8981
東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第1議員会館 406号室
TEL: 03-3508-7231
FAX: 03-3508-3231

【日立事務所】
〒317-0071
茨城県日立市鹿島町 1-11-13
TEL: 0294-21-5522
FAX: 0294-21-3014

公式サイト

<https://asanosatoshi.com/>



facebook

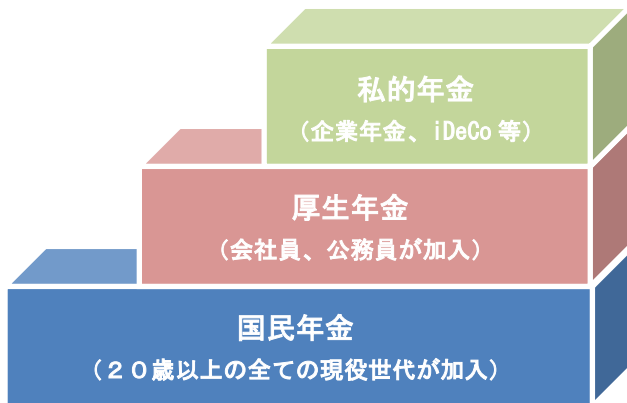


政府は”年金不安”の払しょくに正面から取り組むべき

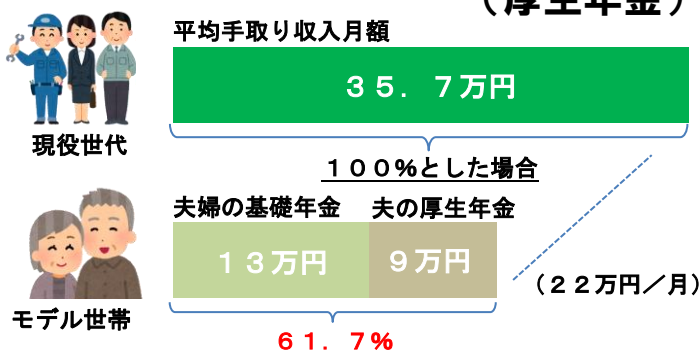
8月27日、政府からようやく公的年金の『財政検証』の結果が公表されました。今回の検証結果では、6つのケースのうち3つで所得代替率(※1)が50%を下回り、最悪のケースでは2052年には積立金が枯渇するなど深刻な結果が示されました。

※1:年金を受け取り始める時点(65歳)における年金額が現役世代の手取り収入額と比較してどのくらいの割合かを示すもの

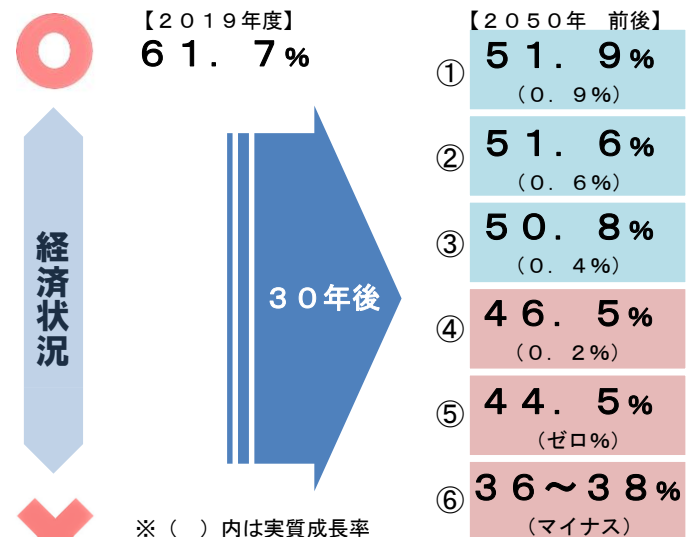
①年金制度は3階建て



②2019年度の所得代替率は61.7% (厚生年金)



③給付水準は経済状況に左右される



- ✓ 経済成長率が一番高いケース①でも **今より約1.6%低下**
- ✓ 最も厳しいマイナス成長のケース⑥では **2052年に積立金が枯渇し、代替率は約4割超低下**

浅野の考え

現金給付とサービス給付の「ハイブリッド給付」の導入や年金控除制度の拡充、積立型年金制度へのシフト等の抜本的な年金制度改革が必要。

0517

2019年5月17日

環境委員会 (フロン法改正案 法案審議)

5月17日(金)、環境委員会で質疑に臨みました

家電製品などからの代替フロン回収率向上に向けた取組みについて

【現状と課題意識】

- ・オゾン層破壊の懸念から特定フロンは1987年のモントリオール議定書発効以降、使用が制限されている。
- ・他方でオゾン層を破壊しない代替フロンの温室効果は、二酸化炭素より最大約1万倍高く問題視されている。
- ・代替フロンに代わる冷媒の開発と並行して、家電製品などからの代替フロン回収率向上に向けた取組みが必要。



森下政府参考人

2015年から今日までフロン回収率は約38%と低調に推移しており、対策は急務。**製造メーカー側の協力を得ながら、機器自体のフロン回収状態を見える化し、回収作業の効率化を図るような取組みを求めます。**

ご指摘を踏まえながら、**いかに冷媒を回収するときの回収残を可能な限り減らすことができるか、その対策について技術的な検討を進めていく。**



浅野議員

0827

2019年8月27日

電機産業の更なる発展に向けて

8月27日(火)、電機産業に関わる政策制度課題について意見交換しました

電機産業の更なる発展に向けて、①IoT・ビッグデータ・AI・ロボティクスなど最新技術の活用、②誰もがいきいきと働くことのできる環境整備と持続可能な社会制度の確立、等の産業・社会政策について矢田議員とともに電機連合の皆さんと意見交換を行いました。



■電機連合の皆さんと意見交換を図る



■国会における議論の状況について報告する浅野議員

次期国会では皆さんから頂戴する意見・要望を国会活動へ反映し、政府の回答をフィードバックする「インタラクティブ(双方向)型質疑」に、より重点を置いて取り組んでまいります。より一層充実した国会活動に向けて全力で活動して参りますので、引き続きのご理解ご協力をお願いいたします。

第199回国会における役割

所属委員会

▶経済産業委員会 ▶原子力問題調査特別委員会(理事)

党内での所属調査会

▶エネルギー調査会(事務局次長) ▶税制調査会(事務局次長)

浅野さとし 略歴

▶1982年9月生まれ(36歳)、衆議院議員(1期)
 (株)日立製作所日立研究所研究員
 日立労組研究所支部執行委員
 大島章宏 前衆議院議員秘書

